

「RF回路の計測・評価技術」

開催日時： 2016年8月9日～10日 両日とも10:00～16:45 (昼休憩 45分間)

開催場所： 独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構 高度職業能力開発促進センター 323教室
(愛称：高度ポリテクセンター)

〒261-0014 千葉県千葉市美浜区若葉 3-1-2

講師：神奈川工科大学 電気電子情報工学科 教授 小室 貴紀
神奈川工科大学 電気電子情報工学科 非常勤講師 萩野 達雄

講座の概要：

【第1日】システムの理解とアナログ要素の評価方法

- 1) デジタル変調による無線通信システムの概要 (講義)
- 2) 通信システムの構成要素 (講義)
- 3) 各要素の特性測定と使用する測定機について (実習・講義)

システムの構成要素：送信機：(変調器)、ミキサ、発振器、BPF、PA

受信機：LNA、BPF、ミキサ、発振器、(復調器)

その他：アンテナ、伝送路、コネクタ

使用する測定器：信号発生器(=発振器)、ベクトル・ネットワーク・アナライザ
校正キット、スペクトラム・アナライザ、

【第2日】システム全体の評価について

- 4) 送信機の特性 (講義・実習)
- 5) 受信機の特性 (講義・実習)
- 6) 送受信システムの評価 (実習)
- 7) まとめ

使用する測定器：デジタル変調信号発生器(=理想変調器)
シグナル・アナライザ(=理想復調器)

◎プロでもめったに使えない高度な測定器を、自由に使用して実習できる貴重な機会です。

◎基本から丁寧に指導します。

以上